

授業科目	健康薬学			担当教員	長岡 寛明		
展開方法	講義	単位数	1.5 単位	開講年次・時期	4 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
「社会・環境と健康」の領域における内容の整理を行うとともに、最新の知見等を紹介し、薬剤師にとって不可欠な「社会・環境と健康」として総合的な視野の学習を目指し、健康と薬学の関わりが理解できるようになる。							
	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	健康に関し、薬学的発想を元に、意欲的に学習できる。			定期試験及び随時試験		20 %	
思考・判断	健康に関し、薬学手発想を大いに活用し、健康に関する判断ができる。			定期試験及び随時試験		20 %	
技能・表現	社会・環境と健康の関わりについて、自分の言葉で表現できる。			定期試験及び随時試験		20 %	
知識・理解	社会・環境と健康の関わりについて説明できる。			定期試験及び随時試験		40 %	
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験を元に評価するが、随時試験または中間試験を行う場合がある。</li> <li>・遅刻・早退は3回で1回の欠席とみなす（遅刻・早退は1/3回の欠席）。</li> <li>・遅刻は、授業開始後30分まで認める。30分以降は欠席とみなす。</li> <li>・試験は5.3回以上の欠席で受験資格がなくなる。</li> </ul>							
授業の概要							
配布資料を用い、視聴覚教材を用いた講義を行う。また、まとめ及び演習を行う。							
教科書・参考書							
教科書：特に指定しない。 参考書：厚生統計協会編：厚生指針「国民衛生の動向」厚生統計協会							
授業外における学修及び学生に期待すること							
配付資料だけでなく、新聞やテレビ・ラジオのニュースにも気を配ってください。 質問は、基本的に在室中は可能ですので、薬学研究棟3階P307を訪ねてください。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習	到達目標番号*
1	I. 社会と健康	健康の概念とその歴史の変遷, 公衆衛生の概念などについて	配布プリントを予習・復習しておく	593-94
2	II. 健康、疾病、行動に関わる統計資料	保健統計, 人口静態統計 (国勢調査) について	配布プリントを予習・復習しておく	578-80/5874-85
3		人口動態統計, 生命表について	配布プリントを予習・復習しておく	578-79/581-83
4	III. 健康状態・疾病の測定と評価	疫学の方法, バイアスと交絡について	配布プリントを予習・復習しておく	586-92
5		スクリーニング, EBM, リスク分析, 疫学研究と倫理について	配布プリントを予習・復習しておく	586-92
6	IV. 生活習慣 (ライフスタイル) の現状と対策	身体活動、運動、喫煙行動、飲酒行動について	配布プリントを予習・復習しておく	593
7		睡眠、休養、ストレス, 歯科保健行動, 「健康日本 21」について	配布プリントを予習・復習しておく	593
8	V. 主要疾患の疫学と予防対策	生活習慣病の概念, 主要部位のがん, 循環器疾患, 代謝疾患について	配布プリントを予習・復習しておく	605-7
9		骨・関節疾患, 歯科・口腔疾患, 感染症, 精神疾患, 自殺他について	配布プリントを予習・復習しておく	605-7
10	VI. 保健、医療、福祉、介護の制度	社会保障の概念, 医療制度, について	配布プリントを予習・復習しておく	1062-63
11		福祉・介護の制度, 地域保健について	配布プリントを予習・復習しておく	1064/1076-77
12		母子保健, 高齢者保健について	配布プリントを予習・復習しておく	602-03/1065
13		産業保健, 学校保健, 保健・医療・福祉・介護の連携について	配布プリントを予習・復習しておく	608/1078
14	VII. 保健・医療・福祉・介護関連法規	衛生法規の定義とその種類, 一般衛生法規, 消費者庁について	配布プリントを予習・復習しておく	569
15	VIII. 環境衛生	環境衛生について	配布プリントを予習・復習しておく	635-66
16	定期試験			